

会報

庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2013~2014年度

- 例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/石原 肇 ●幹事/福歳年行

道の駅たかの〈高野町〉

2014年1月21日例会記録

25号(920)

- 2014年1月28日のプログラム
- 次回のプログラム

職業奉仕委員会担当
国際奉仕委員会担当

- ビジター紹介

田坂高遠会員(報道)

会長の時間

石原会長



皆さんこんにちは。

沖田ガバナーが書かれたロータリーとはという本の内容に総論質問方式で奉仕活動の意味について書かれています。

少し抜粋してみますと、

1、奉仕活動をどのような理念なり哲学のもとに行っているのですか
奉仕の理想のもとに行っています。

先ず奉仕自体についてですが、簡単に言えば、世のため人のために尽くすことです。

また、「分かち合い」「いたわり合い」「思いやる」ことだとも表現されています。

そして、奉仕の理想と言った場合、これは、自分に天職という使命を与えてくれた社会、また自分の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕え方、即ち「奉仕」の基本として、個人生活、社会生活、及び職業生活において、利己的欲求は最小限度にとどめ、常に最大利他の研究を求め続けていこうとする、RIの基本的な奉仕哲学そのものなのです。ちなみに、これを標語にしたものが、第一標語の「超我の奉仕」であり、また、第2標語の「最も奉仕する者、最も多く報いられる。」というものなのです

と言うことが書かれています。

自分に置き換えると、真の奉仕活動には程遠いなと感じました。

これからはロータリーで学んだ奉仕活動に少しでも近づけるように行動していきたいと思います。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.24号
2. 地区事務局より、2013～14年度RYLA報告書
3. ハイライトよねやま166号
4. しょうばら国際交流協会より、日本語スピーチコンテストの案内
5. 医療法人社団 聖仁会より、介護予防講座のご案内

出席報告

会員数 35名 出席者 31名 MU 3名
欠席者 1名 出席率 97.14%

スマイル報告

田坂会員（三次RC）・・・本日はお世話になります。
石田会員・・・昨日が大寒でしたが、小寒1月5日から節分までの約1か月を寒の内と言いますが、会員の皆様体調を崩さないよう気を付けて下さい。
小川会員・・・誕生日のプレゼントありがとうございました。
先週、誕生日を迎えました。

■プログラム

会員卓話

■初代会長 高橋辰夫会員

